



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 日産車体株式会社
 コード番号 7222 URL <https://www.nissan-shatai.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉村 東彦
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長 (氏名) 中津川 隆則 TEL 0463-21-8001
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	122,441	△46.7	△6,643	—	△6,051	—	△3,657	—
2020年3月期第2四半期	229,679	△24.3	1,972	△41.1	2,231	△36.9	1,561	△36.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △3,360百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,794百万円 (△34.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△27.00	—
2020年3月期第2四半期	11.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	236,598	164,551	69.5	1,214.82
2020年3月期	264,709	168,792	63.8	1,246.13

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 164,551百万円 2020年3月期 168,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
2021年3月期	—	6.50	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	361,600	△27.5	△2,000	—	△400	—	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	157,239,691株	2020年3月期	157,239,691株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	21,786,562株	2020年3月期	21,786,562株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	135,453,129株	2020年3月期2Q	135,453,339株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	7
連結製品別売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界各国での経済活動の再開を受け、緩やかな回復基調に転じました。当社グループが属する自動車業界につきましても、第1四半期を底として国内外における新車需要が持ち直しておりますが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、厳しい状況が続くものと予想されます。

このような環境において、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、全体需要の著しい鈍化などにより、前年同期と比べ売上台数は41.5%減少の50,140台、売上高は46.7%減少の1,224億円となりました。中でも北米向けの「アルマーダ」、中近東向け「パトロールY62」が大幅に減少となりました。損益面では、営業損益は売上台数、モデルミックスの悪化による粗利益の大幅な減少などにより86億円減少の66億円の損失、経常損益は82億円減少の60億円の損失となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損益は、当第2四半期に固定資産の減損損失の計上によって特別損失が増加したものの、保有不動産の売却によって特別利益が増加したことなどにより、52億円減少の36億円の損失となりました。固定資産の減損損失は、主に、当社グループが受託生産している「シビリアン」及び「アトラス」の生産が2021年6月をもって終了することに伴う当該2車種の生産設備を対象としたものです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ250億円減少の1,827億円となりました。これは主に、売上高の減少による受取手形及び売掛金の減少225億円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ30億円減少の538億円となりました。これは主に、売却による有形固定資産の減少12億円、減損損失の計上による有形固定資産の減少12億円によるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ281億円減少の2,365億円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ229億円減少の578億円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少108億円、未払法人税等の減少20億円、その他に含まれる電子記録債務の減少62億円、未払消費税等の減少10億円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ8億円減少の142億円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ238億円減少の720億円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ42億円減少の1,645億円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少36億円、剰余金の配当による減少8億円、退職給付に係る調整累計額の償却による増加2億円によるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は1,202億円となり、前第2四半期連結会計期間末に比べ31億円（前第2四半期連結累計期間末比2.7%）増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、18億円（前第2四半期連結累計期間に得られた資金は19億円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失55億円、売上債権の減少による増加225億円、仕入債務の減少による減少170億円、法人税等の支払額21億円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は10億円（前第2四半期連結累計期間に使用した資金は29億円）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出20億円、固定資産の売却による収入30億円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、26億円（前第2四半期連結累計期間に使用した資金は31億円）となりました。これはリース債務の返済による支出17億円、配当金の支払額8億円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年7月28日に公表した数値を修正しております。

詳細につきましては、本日2020年11月12日に公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440	397
受取手形及び売掛金	74,457	51,876
仕掛品	4,547	5,115
原材料及び貯蔵品	2,970	3,270
預け金	123,197	119,829
その他	2,184	2,291
流動資産合計	207,798	182,780
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,188	10,541
機械装置及び運搬具(純額)	14,722	13,461
工具、器具及び備品(純額)	6,269	5,012
土地	15,684	14,278
建設仮勘定	2,064	1,654
有形固定資産合計	49,929	44,947
無形固定資産	1,022	971
投資その他の資産	5,959	7,898
固定資産合計	56,911	53,817
資産合計	264,709	236,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,546	36,719
未払法人税等	2,464	415
製品保証引当金	185	193
その他	30,614	20,496
流動負債合計	80,812	57,824
固定負債		
製品保証引当金	216	230
退職給付に係る負債	11,726	11,560
その他	3,161	2,431
固定負債合計	15,105	14,222
負債合計	95,917	72,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,517	8,517
利益剰余金	177,407	172,869
自己株式	△22,635	△22,635
株主資本合計	171,194	166,656
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,401	△2,104
その他の包括利益累計額合計	△2,401	△2,104
純資産合計	168,792	164,551
負債純資産合計	264,709	236,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	229,679	122,441
売上原価	224,146	125,627
売上総利益又は売上総損失(△)	5,533	△3,186
販売費及び一般管理費	3,560	3,457
営業利益又は営業損失(△)	1,972	△6,643
営業外収益		
受取利息	163	431
固定資産賃貸料	141	121
雇用調整助成金	—	172
その他	76	21
営業外収益合計	382	747
営業外費用		
支払利息	28	32
固定資産賃貸費用	83	83
和解費用引当金繰入額	—	33
その他	12	7
営業外費用合計	123	155
経常利益又は経常損失(△)	2,231	△6,051
特別利益		
固定資産売却益	—	1,784
特別利益合計	—	1,784
特別損失		
固定資産除却損	92	12
減損損失	—	1,253
その他	—	0
特別損失合計	92	1,266
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	2,138	△5,534
法人税等	577	△1,876
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,561	△3,657
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,561	△3,657

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,561	△3,657
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	233	296
その他の包括利益合計	233	296
四半期包括利益	1,794	△3,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,794	△3,360

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	2,138	△5,534
減価償却費	5,479	3,981
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△219	△165
受取利息及び受取配当金	△167	△433
減損損失	—	1,253
支払利息	28	32
固定資産売却損益(△は益)	—	△1,784
固定資産除却損	92	12
売上債権の増減額(△は増加)	6,019	22,581
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,391	△867
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,447	△17,092
未払費用の増減額(△は減少)	△1,818	△1,073
その他	△1,117	△904
小計	3,596	5
利息及び配当金の受取額	167	411
利息の支払額	△28	△32
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,748	△2,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,986	△1,814
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,910	△2,068
固定資産の売却による収入	—	3,098
貸付金の回収による収入	0	0
有形固定資産の除却による支出	△54	△7
その他	8	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,956	1,031
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△880	△880
自己株式の取得による支出	△0	—
リース債務の返済による支出	△2,313	△1,746
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,193	△2,627
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,163	△3,410
現金及び現金同等物の期首残高	121,239	123,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	117,076	120,227

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. その他

連結製品別売上高

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
乗用車	43,147	147,129	16,410	57,919	△26,737	△89,210
商用車	32,505	51,659	29,593	46,642	△2,912	△5,016
小型バス	9,989	20,778	4,137	8,921	△5,852	△11,857
部品売上・その他	—	10,112	—	8,958	—	△1,154
合計	85,641	229,679	50,140	122,441	△35,501	△107,237

2020年度 第2四半期決算 参考資料

2020年11月12日
日産車体株式会社

連結

(単位：億円)

	当第2四半期実績 2021年3月期	前第2四半期実績 2020年3月期	前年度実績 2020年3月期
売上高	1,224.4 (▲46.7%)	2,296.7 (▲24.3%)	4,988.3 (▲17.3%)
営業利益	▲66.4 (－)	19.7 (▲41.1%)	93.0 (19.5%)
経常利益	▲60.5 (－)	22.3 (▲36.9%)	98.0 (19.9%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	▲36.5 (－)	15.6 (▲36.9%)	58.2 (4.3%)
増減要因 (営業利益)	(減益要因) 億円 台数・構成差 ほか ▲86	/	/
配当金(円/株)	中間 6.5円	中間 6.5円	中間 6.5円/年間 13円
設備投資	15	41	84
減価償却費	39	54	103
ネットキャッシュ	1,202	1,170	1,236
売上台数	千台	千台	千台
乗用車	16 (▲62.0%)	43 (▲33.7%)	93 (▲26.2%)
商用車	30 (▲9.0%)	33 (▲18.8%)	67 (▲20.0%)
小型バス	4 (▲58.6%)	10 (▲12.4%)	22 (12.5%)
計	50 (▲41.5%)	86 (▲26.5%)	182 (▲20.7%)

* ()内は対前年同期増減率